

公益社団法人日本薬学会
第 3 回薬学教育モデル・コアカリキュラムおよび実務実習モデル・コアカリキュラムの
改訂に関する調査研究委員会議事録

日時:平成 24 年 4 月 30 日(月)13:00～16:00

場所:日本薬学会長井記念館 2 階 AB 会議室

出席:松木委員長

赤池, 有賀, 入江, 太田, 奥, 亀井, 河野, 白幡, 鈴木, 須田, 高橋, 中村,
新田, 政田, 増野, 松原, 望月, 森, 吉田 各委員

オブザーバー: 倉石, 村木 両総務担当理事

伊東薬学教育専門官, 日下部技術参与(文部科学省)

欠席:平田, 本間 各委員

事務局:土肥総務課長

松木委員長の挨拶の後、議事を開始した。

報告事項

1. 日本薬学会第 132 年会(札幌)理事会企画シンポジウム報告

3 月 29 日に日本薬学会第 132 年会(札幌)で開催された理事会企画シンポジウム「薬学教育モデル・コアカリキュラム及び実務実習モデル・コアカリキュラムの改訂に向けて」の発表・質疑応答内容について報告された。

2. 文部科学省薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂に関する専門研究委員会(第 6 回)報告

去る 4 月 16 日に開催された標記委員会決定事項として、「薬剤師として求められる基本的な資質(案)の比較表」ならびに「大項目比較表」の提示があり意見交換を行った上で了承し、この方針に基づいて改訂作業を進めることとした。

なお、本案は、今後、文部科学省薬学系人材養成の在り方に関する検討会で承認事項となる予定である。

また、同委員会において、日本薬学会コアカリ委員名、同委員会議事録などの公開を求められ、今後、速やかにホームページで公表することとした。

協議事項

1. 薬学教育モデル・コアカリキュラム及び実務実習モデル・コアカリキュラムの改訂に関する調査研究アンケート結果によるコアカリ改訂の進め方

初めに、今回のアンケートは全大学から回答が提出され、日本薬学会のホームページに大学名、回答責任者名を割愛した上で公開する予定で準備を進めていることが報告された。

次いで、具体的作業について意見交換を行った。

その結果、先ず本委員会で、大項目に基づいて委員のグループ分けを行い、「薬剤師として求められる基本的な資質」に基づいて、現行の一般目標(GIO)を見直す作業に着手することとし、それぞれグループ内で検討してから、次回委員会に持ち寄ることとした。

その後、作業委員(各薬系大学・薬学部の教員(できれば、新コアカリキュラムで学んだ学生が卒業する8年後に現職の方)ならびに日本薬剤師会、日本病院薬剤師会で構成)が参画した上で、具体的に改訂作業を進めることとした。

作業委員派遣依頼は、近日中にも、薬系大学・薬学部、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会へ要請することとした。

2. タイムスケジュールについて

次回委員会は、6月9日(土)に開催する予定。

その後、決定した作業委員により、グループ別に4回程度の作業委員会を開催する。

以上